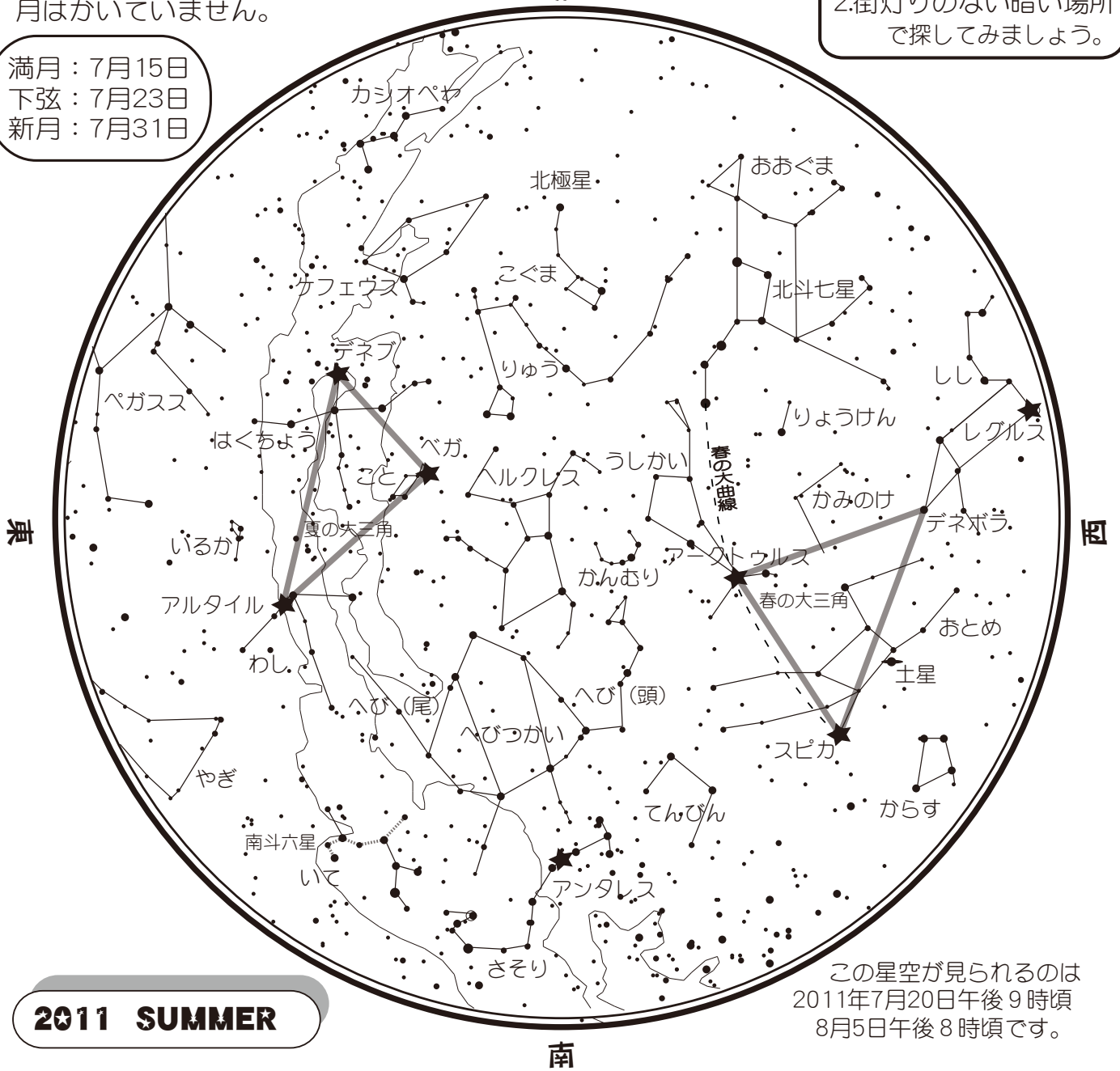


# ★姫路で見る7月後半の星空★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にして下さい。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

天の川を見よう！  
1.月明かりのない夜  
2.街灯りのない暗い場所  
で探してみましょう。

満月：7月15日  
下弦：7月23日  
新月：7月31日



この星空が見られるのは  
2011年7月20日午後9時頃  
8月5日午後8時頃です。

2011 SUMMER

梅雨が明けて、いよいよ本格的に夏がやってきました。星空も春の星座が西に傾き、夏の星座が見ごろを迎えます。

西の空には、春を代表するうしかい座の一等星アークトゥルスとおとめ座の一等星スピカが見えます。アークトゥルスとスピカとしし座の二等星デネボラを結ぶと「春の大三角」ができあがります。また、今年はおとめ座の中に土星が見えます。望遠鏡で見ると美しい環(わ)を持つ姿を見ることができます。

南から東の空には夏の星座が見えます。こと座の一等星ベガはおりひめ星、わし座の一等星アルタイルはひこ星です。2つの星とはくちょう座の一等星デネブを結んでできるのが「夏の大三角」です。夏の大三角の中を天の川が流れています。天の川を南へとたどっていくと、さそり座にたどり着きます。S字のカーブと赤い一等星アンタレスが目じるしです。その上に見えるへびつかい座は、まるでさそりを踏みつづけているようです。さそり座の東隣りにはいて座が見えます。六つの星が北斗七星のような形に並んだ部分は「南斗六星」と呼ばれています。

今年の夏休みは海や山に出かけて、星空をゆっくりと眺めてみて下さいね。